

令和6年10月27日執行
衆議院小選挙区選出議員選挙公報 (第16区 **さいたま市岩槻区** 春日部市・吉川市・松伏町)
 埼玉県選挙管理委員会



“日本再生・子育て支援・防災強化” つちや品子の6つの政策

その声を未来につなげる



◆プロフィール
 1952年生まれ。春日部市在住。栄養士、料理研究家、フラワーアーティスト、大学・短大客員教授。1996年総選挙で初当選。衆議院議員8期、復興大臣、厚生労働副大臣、環境副大臣、外務大臣政務官、衆議院外務委員長、食育調査会長、消費者問題に関する特別委員長、自民党副幹事長、女性活躍推進部長を歴任。「臓器移植法(議員立法の共同提案者)」「介護保険法」「食品ロスの削減の推進に関する法律」「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」の成立に携わる。生活の基盤である「食」が社会保障の充実につながると考え食育を推進している。義務教育への環境教育の導入を提言している。

◆主な役職歴
 日本ラオス友好議員連盟会長、日本アイスランド友好議員連盟会長、日本カナダ友好議員連盟副会長 兼 幹事長、日本/ラオス友好議員連盟副会長、埼玉ラオス友好協会名誉会長、埼玉県栄養士会顧問、埼玉県卓球協会会長、埼玉県フェンシング協会会長、埼玉県ゲートボール協会会長

1. 『経済再生』

○構造的賃上げの実現で、成長と分配の好循環を目指す
 ○物価高を超える所得増
 賃上げや企業の投資意欲など足下の前向きな動きを力強く推し進めます。人への投資、金融資産所得の拡大を通し家計所得を増大させます。

2. 『外交・安全保障』

○日米同盟の一層の強化 ○自由で開かれたインド太平洋の実現
 積極的平和主義のもと日米同盟を基軸に、豪州、インド、ASEAN、欧州など価値を共有する国々との連携を強化し、我が国を取り巻く安全保障環境が激変する中、国民の命と領土・領海・領空を守る体制を構築します。

3. 『国土強靱化・防災』

○激甚化・頻発化する自然災害への対策強化 ○インフラ老朽化対応
 ハード・ソフト一体となった防災・減災・国土強靱化の取り組みを強化します。気候変動の影響を踏まえ流域治水を推進し、住民の命を守ります。外郭放水路を補完するため江戸川の治水対策を進めます。自然災害からの復旧・復興を加速させます。

4. 『地域活性化』

○デジタル技術の活用 ○地域を活性化するインフラ整備
 スマートシティ(デジタルを活用して暮らしやすい地域を作る)の構築を目指します。地元の悲願である、地下鉄7号線延伸、春日部駅付近連続立体交差事業、東埼玉道路延伸を推し進めます。

5. 『子育て支援』

○経済的支援の拡充 ○事情に応じた支援を切れ目なく
 子育てを社会全体で支え、少子化傾向の反転を目指します。児童手当等給付を拡充し、高等教育費・出産費用等の経済的負担を軽減します。子育てに困難を抱える世帯やヤングケアラーへの支援の強化、児童虐待防止のため、包括的な相談支援体制を構築します。

6. 『女性活躍・社会保障』

○全世代型社会保障 ○女性の政治参加を応援
 少子高齢化、人口減社会を克服し持続可能な社会保障を構築します。多様な人材の活用を促し、女性の政治参加を促します。



自由民主党公認
つちや 品子
 前復興大臣

7 農業を守ります!!
 家族経営農家への支援を復活して生活を守り、食料自給率を引き上げます。競争力強化一辺倒の政策から転換して、小規模経営農家も共存できるような環境を整備します。

5 中小企業の活力を後押しします!!
 中小企業向けの法人税減税を行うと共に、技術力ある企業へ円滑に資金を供給することで経済の底上げを行います。各種補助金や税制は簡素化し活用しやすいものにします。

3 経済再生を実現します!!
 金融緩和の見直しで円安を是正し物価を下げ、普通の人の暮らしを改善します。また消費税5%分を給付する制度を作ります。金融課税の適正化や、法人税の累進化により財源を確保します。

1 教育及び子育てを完全無償化します!!
 高校授業料完全無償化と大学授業料の段階的な無償化、小中学校給食の無償化、0歳児からの幼児教育・保育の無償化など教育・子育てへの支援を進め、誰もが教育を受ける機会を作ります。

8 日本の平和・安全を守ります!!
 専守防衛に徹しつつ、領土と国民の安全を守ります。集団的自衛権の行使は認めません。憲法については知る権利や同性婚許容、教育の無償化の記載についての議論を行います。

6 医療・介護制度を守ります!!
 医療・介護の制度は弱い立場の方に負担がかからないよう、自己負担の合計に上限を設けます。また診療報酬・介護報酬の適正な引き上げにより、地域医療・介護を守ります。

4 働く人を応援します!!
 最低賃金の引き上げ、残業時間規制の強化、同一労働同一賃金の徹底、労働者派遣制度の見直しにより、働く人の生活を豊かにします。フリーランスの労働者保護法制を追加整備します。

2 政治資金を透明化します!!
 裏金作りを二度とさせないため、政治資金パーティーは禁止します。また企業・団体献金も禁止して財界と政治の癒着を断ち切ります。

あなたに寄りそう政治へ
三角そうた プロフィール
 ●1987年12月16日生まれ(36歳) 2児の父
 ●埼玉県和光市出身、春日部市粕壁在住
 ●幼少期母子家庭にて育つ
 ●私立開成中学・高校卒業 一橋大学社会学部卒業
 ●立憲民主党衆議院議員手塚よしお学生秘書
 ●三菱UFJ銀行勤務 (大宮支社、京都支社、本社IR室、信託不動産部)
 ●太陽監査法人勤務(非常勤)
 資格:公認会計士、税理士、証券アナリスト協会検定会員
 趣味:ヒップホップダンス、バスケットボール、韓国ドラマ、映画鑑賞、ドライブ
比例代表は立憲民主党へ

三角そうた
 36歳
 立憲民主党 公認

中村りか プロフィール 37歳
 1986年 11月25日 双子の妹として生まれる
 埼玉県春日部市・三郷市育ち
 2005年 埼玉県立越谷北高校 卒業
 2009年 成城大学 卒業
 2009年 住友商事グループSCSK(株)入社
 システムエンジニアとして従事
地域PRの仕事に携わる。また自身が母子家庭で育った経験から、雇用体制や社会保障制度への問題意識を持ち政治を志す
→国会議員秘書として従事
 資格:Javaプログラマー、認知症サポーター
中村りか 連絡事務所
 〒339-0006 さいたま市岩槻区上里1-1-55

新しい風を。変える行動力!!

【①子育て世帯支援】
 ●教育費の完全無償化、給食費無償化、塾代助成等による家庭負担の軽減
 ●不妊治療への支援拡充
 ●子育て仕事両立支援

【②高齢者支援】
 ●生活に不安のないセーフティネットの構築
 ●医療・訪問診療・介護・福祉事業への支援拡充と従事者の待遇改善によりサービスの質・量を高める

【③地域経済の底上げ】
 ●官民連携、新しいアイデアを地域に取り入れた事業展開や企業誘致。雇用や賑わいの創出、経済循環率向上で稼げる地域へ
 ●鉄道の延伸、道路の延伸を推進し、公共交通空白地域の解消と災害に強いまちづくり

【④一人ひとりの可処分所得を増やす】
 ●柔軟な働き方・構造的な賃上げ・成長のための減税で消費を喚起

春日部市
 ・官民連携で、人が集う新スポットを
 ・医療特区化で医療強化を

岩槻区
 ・地下鉄7号線延伸
 ・伝統産業の海外展開

吉川市
 ・若い世帯の流入を後押しする子育て政策
 ・カジュアル農業の推進を

松伏町
 ・次世代型路面電車「LRT」誘致
 ・地産地消の推進

中村りか 地域活性化への対策

【⑤透明性のある政治】
 ●企業団体献金を禁止し、政治と企業団体の癒着を防ぐ
 ●政策活動費の廃止、政治資金の完全公開

日本維新の会 公認
中村りか

いまこそチェンジ! 自民党裏金政治

希望の政治へ、ぶれない。

大企業・大金持ち優遇から、暮らし優先
 ●賃上げと時短を●高すぎる学費値下げ●年金削減・医療改善は許さない●コメ不足・価格高騰対策

戦争国家づくりSTOP!! 外交の力で平和を
 ●憲法壊すな●大軍拡反対●日米軍事同盟強化より東アジア平和提言を

気候危機打開はまったなし
 ●試金石は石炭火力・原発NO●省エネ・再エネ推進

ジェンダー平等求めるムーブメントを
 ●選択的夫婦別姓を! ●男女賃金格差なくそう

比例代表は 日本共産党 とお書きください

共産主義こそ人間の自由が花開く社会
 資本主義が労働者から搾取しているのはお金だけではありません。人間として成長するために必須の「自由な時間」。私たちがめざす共産主義はこの奪われた「自由な時間」を取り戻し、人間らしく生きられる社会です。

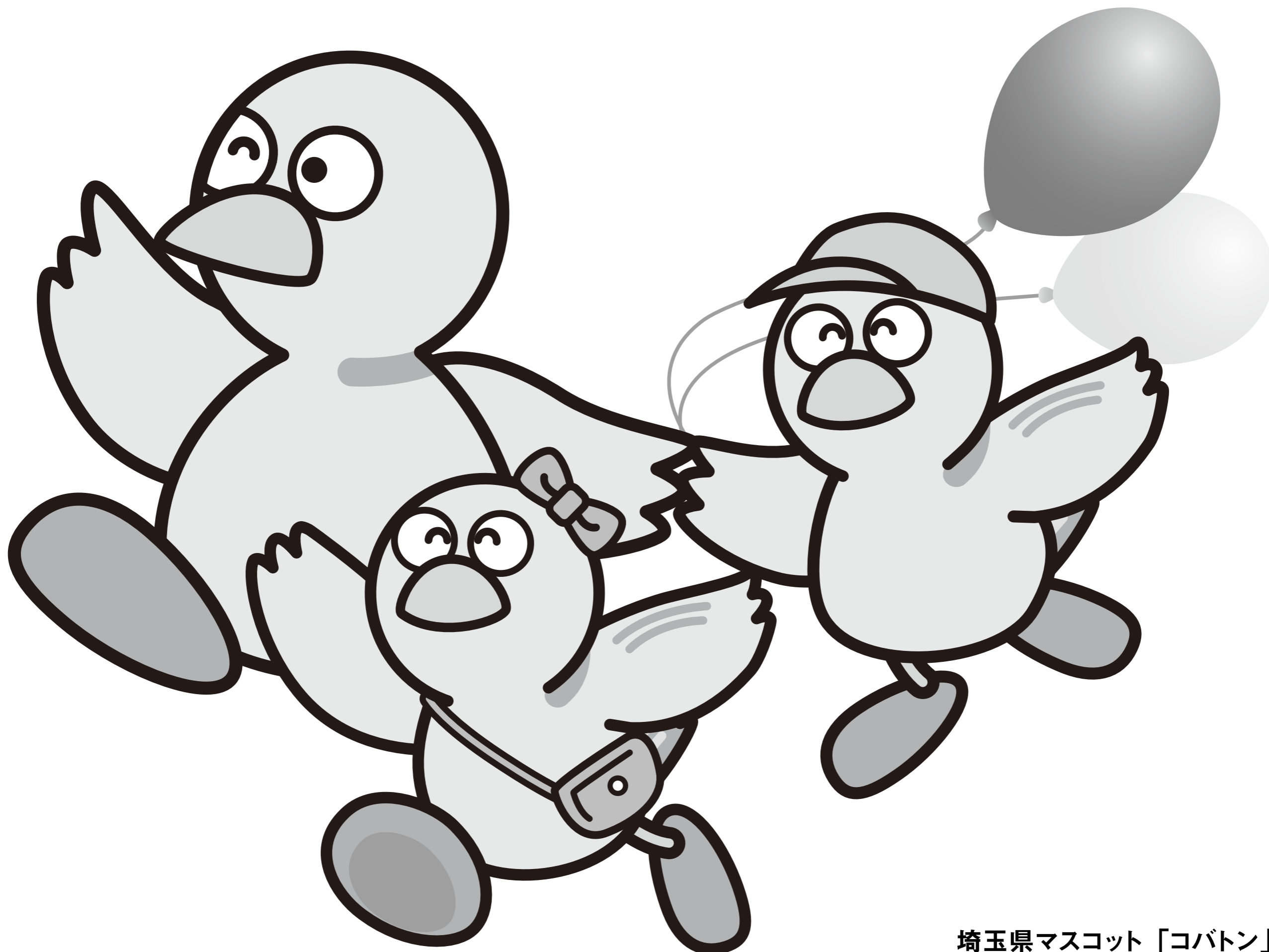
プロフィール
 ●1967年さいたま市生まれ。國學院高校卒業●求人広告会社、雑誌出版社に勤務●現在:日本共産党さいたま地区常任委員、青年・学生部長

ながほり 健
 日本共産党埼玉16区候補者

投票日 10月27日（日）

投票時間 午前7時から午後8時まで ※投票所により異なる場合があります。

親子で投票にいこう



埼玉県マスコット「コバトン」

仕事や旅行など投票日に予定のある方は、期日前投票をご利用ください。
詳しくは、お住まいの市区町村選挙管理委員会へお問い合わせください。

期日前投票期間 10月16日（水）～26日（土）

午前8時30分～午後8時

埼玉県選挙管理委員会の特設ページでは、期日前投票所の混雑状況や候補者情報など様々な情報を発信しています。

埼玉県選管

検索



埼玉県選挙管理委員会